

ボックスグループ代表
北武建設社長

中森 勝之 氏

(なかもり・かつゆき) 1959年恵庭市生まれ。高校時代に全道高校柔道選手権大会団体戦で優勝。警視庁勤務の後、84年にボックスを創業。ボックスグループ代表、北武建設社長。

社会的企業として地道に地域貢献を継続



2020年の
伝
決意

19年度は不動産売買事業と建設事業で過去最高の売り上げを達成する見込みだ。16年に開設した東京連絡所が窓口としての役割を果たし、道外の物件収集が順調に進んでいる。道内の顧客に紹介する物件の評価も高く、これが業績を伸ばす大きな要因となつた。「東京を中心とした取引は20年も広がっていきそうです。また、リゾート開発事業の本格的な展開に向けた準備も、時間はかかりますが、着々と進めています」

19年は子会社も新設した。

シャワーへッド「ミラブル」の正規販売代理店となり、住宅などへの導入を提案。新事業をスタートさせた。

また、子どもたちへの食料品の無償提供、自殺防止をテーマにした演劇といった地域貢献活動を長年継続している。「こうした活動を地道に続けていくことが、社会的企業としての大切な役割だと考えて